

金外淑先生・勝田仁美先生 最終講義を開催しました

3月5日（金）に、この3月31日をもって退職される勝田先生と金先生の最終講義を、オンラインにて開催しました。平日の昼間にもかかわらず、多くの方にご参加いただきありがとうございます。ありがとうございました。

金先生からは、「私の研究人生を振り返って～日本へ留学・教育・研究・臨床の道～」と題して、ご講演いただきました。関東で研究・お仕事されていた金先生だけあり、日本全国、そして韓国からも、多くの方がご参加いただきました。お話しは、韓国・日本・アメリカでの、ご活動や勉学、研究、教育などをお話しいただき、活動的な金先生の人生を象徴するようなお話でした。



次に勝田先生からは、「看護の時代の潮流に乗ってきて・・・」と題して、ご講演いただきました。勝田先生も、日本全国から、多くの研究者・実践家の方々、卒業生にご参加いただきました。常に子どもたちの力を信じている勝田先生のお話からは、看護の考え方の基本を考え直す機会をいただきました。

金先生と勝田先生からは、今後の展望についても話しいただき、ますますご活躍されることと思います。先生方は、兵庫県立大学をご退職されますが、またすぐにお会いできるのではないかと感じられました。



最後は、多くの方から送られた花束や記念の品を、本学担当者が代わりにお渡しさせていただきました。また、事前にメールや、当日のチャットにてお送りいただいたメッセージは、後日先生方にお渡しさせていただきました。

